

令和 7 年度 学校評価シート

学校名： 県立和歌山高等学校

校長名： 住 岡 篤

目指す学校像・育てたい生徒像（スクール・ポリシー等に基づいて記載する）

愛校心に溢れ地域に愛される元気な学校で、地域の中核を担う生徒を育てる。

スクール・ポリシーに示す「6つの力」

「主体的に学びに向かう力」、「自ら思考・判断し実践する力」、

「ルール・マナー、安全・安心を守る力」、「多様な個性を尊重し協働する力」、

「基礎的な学力」、「創造的な活動を通して個性を表現する力」を備えた生徒の育成

学校評価の公表方法

本校ホームページ上で公表

現状・進捗度	A	十分に達成している。	(80%以上)
	B	概ね達成している。	(60%以上)
	C	あまり十分でない。	(40%以上)
	D	不十分である。	(40%未満)

自己評価（分析、計画、取組、評価）								学校関係者評価（ 月 日実施）	
番号	計画・取組				評価（ 月 日現在）				
	重点目標	現状	具体的取組	評価項目と評価指標	進捗度	進捗状況	今後の改善方策		
1	スクール・ポリシーに示す「6つの力」の育成	B	教員それぞれが「6つの力」の育成を目標に掲げ、様々な教育活動を通じて具体的方策を立て取り組む。	項目を各教員の目標、方策とその自己評価とし、指標はその評価結果とする。					
			授業や各種行事等の様々な教育活動を通じて「時を守り、場を清め、礼を正す」姿勢を育成する。	項目を生徒のルール・マナー・身だしなみを守る自覚の育成とし、指標はそれが定まった生徒の割合とする。					
2	学びに向かう目的・意欲の確立及び創造的な学びの充実	C	授業規律を大切にし、基礎から発展まで意欲的に取り組み、創造的な学びに取り組む。	項目を基礎的な学力の定着度とし、指標はそれを自覚した生徒の割合とする。					
			「産業社会と人間」の授業において、自己分析の機会と各種職業の研究を充実させる。	項目を生徒の進路目標・夢とし、指標はそれが定まった生徒の割合とする。					
3	本校教育の特色の強化及び地域に愛される元気な学校づくり	C	外部講師の招聘等、校外教育資源の積極的活用とともに、各種行事の企画を充実させる。	項目を校外教育資源の活用度とし、指標はその活用度の昨年度比とする。					
			学校運営協議会の指導・助言をいただき地域の行事やボランティア活動に積極的に参加する。	項目を学校運営協議会の提言による新たな取組とし、指標はその数・質とする。					